



✓ ライセンスフリー

✓ 初めてでも簡単操作

✓ ソフト買い替え不要



使いやすさ、繋げやすさ、運用しやすさを兼ね備えた 電子カルテシステム「ウェブカルテ」。

地域医療の普及が進んできた現在、質の高い医療・介護を提供するために医療機関や施設に属する多職種間での情報共有がより重要となっています。

電子カルテシステムのご利用を医療機関のみで完結させるのではなく、介護施設や他医療機関の診療や介護の情報を電子カルテを中心に集約することにより、複数施設での情報共有化の実現を支援します。

使いやすさ

インターネット感覚で操作可能で、パソコンが苦手な方でも簡単に入力・閲覧できます。利用状況に応じて操作ボタンが配置されわかりやすい操作性を提供します。

繋げやすさ

各部門向けの標準インターフェイスを備えており、柔軟に接続を行うマルチベンダー方式を採用しています。
また同一法人内での介護システムとの連携を実現します。

運用しやすさ

バックアップサーバーを標準構成としており、障害発生時も診療業務を継続できます。医事システムからの医薬品マスタ取込み機能など、高いメンテナンス性を追求しています。

見やすい画面デザイン

視認性を重視したカルテ画面は過去のカルテを参照しながら、今回カルテの入力が可能です。

Point

マウスだけで簡単操作
過去の診療録を参照しながらマウスのみで
DO入力・各オーダー入力が可能です。

過去エリア
(参照)

今回エリア
(入力)

同時参照

複数のスタッフが同時に一人のカルテを参照可能です。
また、入力時は排他制限により記録の整合性を担保します。



病棟患者マップ

病棟患者マップから担当入院患者を選択し、
指示受けやフローシートなどの看護機能が操作可能です。



使いやすさ

看護支援機能

看護業務に必要な機能をシステム化することで看護の質の向上を図ります。

電子カルテと一体化したシステムですので、転記作業がなくなり、看護業務の効率化や正確な情報共有を実現します。



【フローシート】



【病床管理】



【看護記録入力】



【看護プロファイル】



【指示受けスケジュール】



【看護計画】



診療業務をサポートする便利機能

一括指示機能

複数の入院患者に対して一括で定期処方をDo指示できます。



一括実施入力機能

病棟ラウンド後の受け持ち患者のバイタルなどを一括で入力可能です。



看護指示(IFオーダー実施)



患者の容態変化に合わせた予測指示を行う事で、状況に応じた適切な行為が行えます。

例1) 発熱時に服用する解熱剤を指示する。

例2) 血糖値に応じたインスリン投与量を指示する。

かんたん運用

クライアント追加が容易

WEBアプリのため、専用ソフトが不要で
WindowsOSがあれば起動できます。

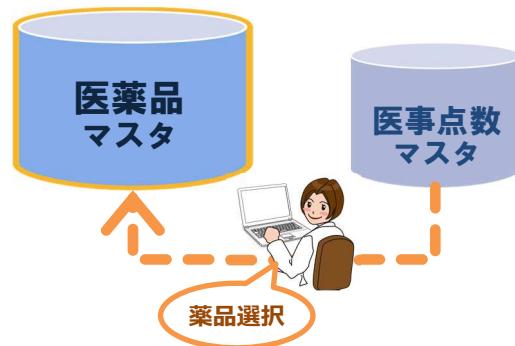
(HOMEエディションは未対応)



医事システムから新薬マスタ作成

必要な薬品を医事システムに登録されているリストから選択するだけでマスタが作成できます。

(HOPE SX-Sの場合)



介護システム連携

同一法人内で運用している電子カルテ・介護システムの情報を共有することで、患者にかかる医療と介護それぞれのスタッフ間のよりスムーズな連携と業務効率化を実現します。



法人内のひとりの患者情報を医療・介護まとめて参照可能 (HOPE WINCAREの場合)

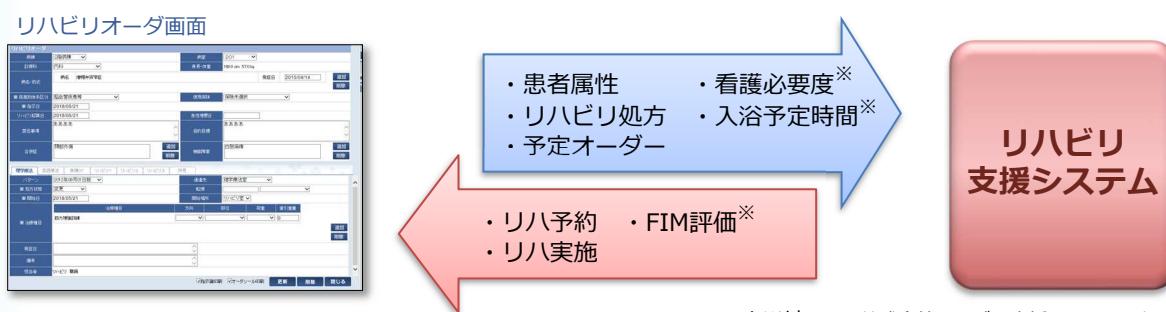
※画面は開発中のため仕様及びデザインが変更される場合があります

リハビリ支援システム連携

リハビリ支援システムとシームレスに連携が可能です。

患者属性・リハビリ処方、看護必要度・入浴予定時間・FIM評価等が連携できます。

リハビリシステム側のカンファレンス・総合実施計画書等もウェブカルテから参照できます。



(※はタック株式会社リハビリ支援システムの場合)

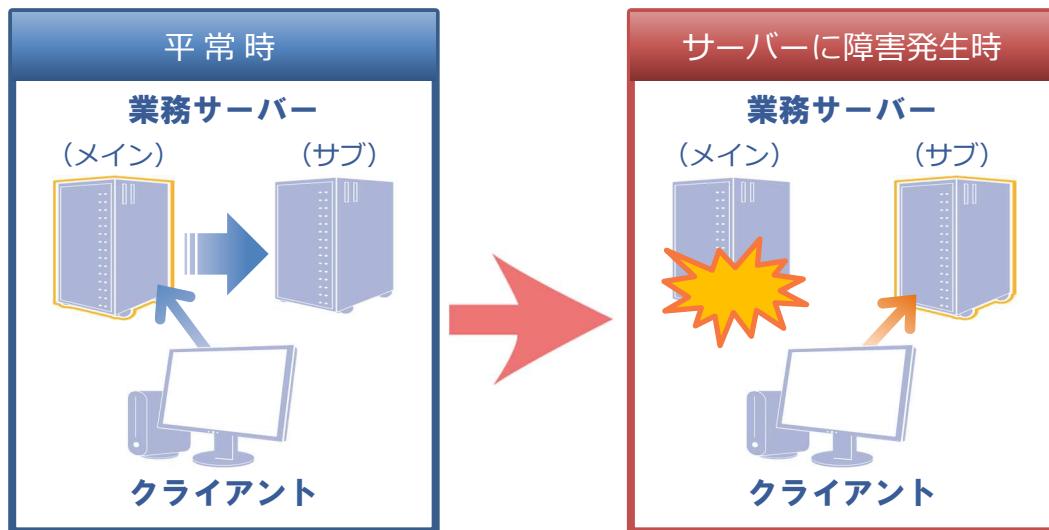
部門システム連携

マルチベンダー方式を採用し、様々な部門システムと連携します。（対象部門は、最終ページを参照願います）

運用しやすさ

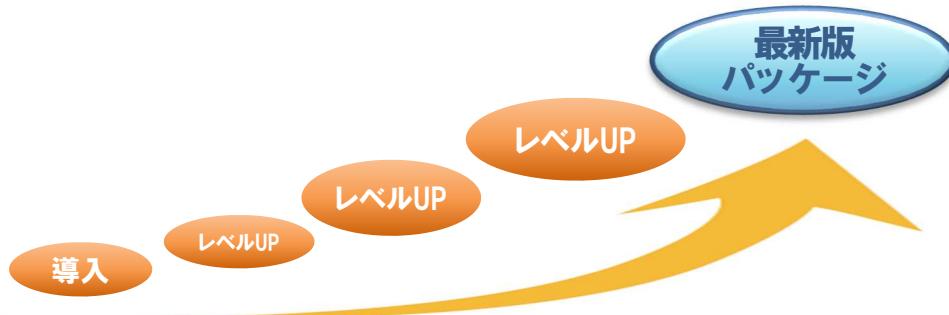
万全のバックアップ構成で安定稼働

- ・サーバ二重化によるデータ保存の信頼性を確保
- ・RAID構成によるディスク障害対策
- ・日々のバックアップファイルを外部ディスク（NAS・クラウド）に保管
(※NAS、クラウドは別途手配が必要となります)



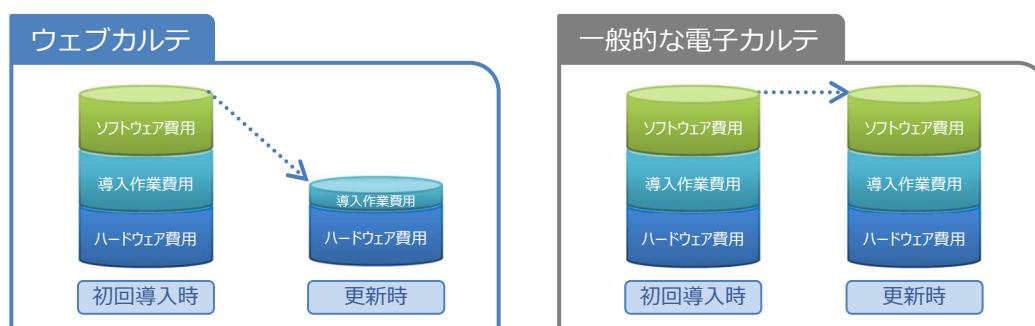
成長型システム

システム導入後も機能追加・強化・改善を実施します。システムのレベルアップ時にソフトウェアのパッケージ費用が不要のため、低成本で常に最新機能をご利用できます。



ハード更新時ソフトウェア買い替え不要

お使いのサーバーハードウェアが老朽化し6年後などに買い替える場合でも、ソフトウェアの更新費用は必要ありません。導入作業費も入替作業のみで費用を抑えることができます。



システム体系

基本アプリケーション

■ 基本オーダ

- ・受信オーダ
- ・注射オーダ
- ・処置オーダ
- ・麻酔オーダ
- ・手術オーダ
- ・給食オーダ
- ・リハビリオーダ
- ・処方オーダ
- ・検査オーダ
- ・画像オーダ
- ・輸血オーダ
- ・診察予約オーダ
- ・入院移動オーダ

■ 基本画面

- ・カルテ画面
- ・入退院情報
- ・患者情報
- ・患者プロファイル

■ 患者選択

- ・患者一覧
- ・予約一覧
- ・病棟マップ
- ・外来受付患者一覧

■ 文書作成

- ・文書作成
- ・文書キャビネット
- ・記載状況一覧

■ 印刷業務

- ・オーダ印刷
- ・リストバンド印刷
- ・処方箋印刷
- ・カルテ印刷

■ 看護支援

- ・看護プロファイル
- ・看護診断/計画/問題
- ・患者一括セット入力
- ・患者スケジュール
- ・看護ワークシート
- ・看護観察ケア
- ・看護評価
- ・看護サマリ
- ・看護記録
- ・病床管理
- ・病棟日誌
- ・医療区分／ADL区分に係る評価票
- ・看護管理日誌
- ・看護必要度
- ・転倒転落スコア
- ・フローシート
(熱計表)

■ 診療支援

- ・代行入力
- ・一括指示/医師指示簿
- ・処方チェック (DIR)
- ・一括実施入力
- ・IFオーダ

■ 部門機能

- ・薬剤管理指導
- ・栄養指導

部門連携(接続)アプリケーション

※記載のない部門システムとの接続についてはご相談ください。

- ・医事システム接続 (富士通・ナイス・ORCA)
- ・調剤システム接続
- ・検体検査システム接続
- ・RIS接続
- ・給食システム接続

- ・リハビリシステム接続
- ・介護システム接続
- ・PACS (画像web参照)
- ・看護勤務割システム接続
- ・薬剤管理指導システム接続

- ・ナースコールシステム
- ・外注検査システムファイル連携
- ・透析システム接続

システム動作環境

		利用端末台数 10台前後	利用端末台数 50台前後	利用端末台数 150台前後
メインサーバー バックアップ サーバー	CPU	Xeon® E-2136 プロセッサ×1 以上推奨	Xeon® Silver4208 プロセッサ×2 以上推奨	Xeon® Silver4210R プロセッサ×2 以上推奨
	HDD	900GB (実行容量) RAID5 構成以上	1.8TB(実行容量) RAID5 構成以上	
	メモリ	24GB以上推奨	32GB以上推奨	40GB以上推奨
	O S	Red Hat Enterprise Linux 7.6 64bit版		

プリンタ サーバー	CPU	Xeon® E-2134 プロセッサ×1 以上推奨	CPU/HDD	Intel Core i3 以上推奨 / 500GB以上推奨
	HDD	900GB (実行容量) RAID5 構成以上	メモリ/モニタ	4GB以上推奨 / 1280×1024以上推奨
	メモリ	8GB以上推奨	O S	Windows10 PRO
	O S	Windows Server 2016 Std以上	アプリ	Office 2019 Personal、Microsoft InternetExplorer11

Micorosoft、Windows、Windows10、Windows Server 2016は米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

Red Hat、およびRed Hat Enterprise Linuxは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc.の登録商標です。

Linux®は、米国およびその他の国におけるLinus Torvalds氏の登録商標です。

「ウェブカルテ」は㈱医療情報システムの登録商標です。

商品情報ページ : http://iryojoho.jp/menu/products/webkarte/webkarte_top.html

株式会社 **医療情報システム**

〒541-0046 大阪市中央区平野町1丁目4番8号 IJSビル
Tel : 06-6223-9900